

## 式 辞

例年になく雪が少ない分、気温の低さが際立った今年の冬もようやく終わり近づき、そこかしこに春の訪れを感じさせる今日、三井中学校第六十七回、そして最後の卒業証書授与式を輪島市長、梶文秋様、並びに輪島市教育委員会教育長吉岡邦男様、市議会議長、漆谷豊和様、市議会議員小山 栄様をはじめ多くのご来賓のご臨席のもと、このように盛大に挙行できますことを心から厚く御礼申し上げます。

9名の卒業生の皆さん、卒業おめでとう。

今、私は皆さんに、2つの思いを込めて卒業証書を手渡しました。

一つは、もちろん九年間の義務教育を修了して、おめでとうというお祝いの気持ちです。

そして、もう一つは、この三井中学校、最後の卒

業生として立派にその責任を果たしてくれて、ありがとう、という感謝の気持ちです。

4月の始業式の折に『生徒三十三名、職員十二名みんなでこの三井中学校にすっかり鍵をかけよう』という話をしました。

そして『鍵をかける』意味合いを、3年生には自分の進路の実現と今まで三井中学校を支えてくださった地域の方々に感謝の気持ちを伝えることだと話したことを覚えていると思います。

閉校という現実を心の中に秘め、皆さんはこの2つの課題を見事にクリアしてくれました。

進路の実現においては、先生方の教えを守り普段の学習はもちろん、夏休みや冬休みの補習、また部活動終了後は毎日放課後学習と本当によく頑張りました。その意欲的な学習態度は輪島市の研究発表会で、多くの先生方の目に触れ、『素晴らしい子どもたち』との感想をたくさん頂きました。

た。全体会での全校合唱では、多くの先生方が涙  
する場面を今でもわすれることができません。学校  
のリーダーとしての3年生の力が発揮されたのだと  
思います。

また、三井中学校のまとめをすることとして、部  
活動、生徒会活動、体育祭、文化祭、地域ボラン  
ティアにと力を発揮し本校の六十七年の歴史を結  
めくくるのにふさわしい1年としてくれました。

特に、文化祭や地域ボラティアでは、しっかりと地  
域への感謝を意識して取り組んでくれ、地域の方  
々にも気持ちを通じたと確信しています。

この間の皆さんの努力に対し、改めて賞賛と拍手  
を贈ります。

さて、卒業証書を手にした今、一度冷静に立  
ち止まって今までの自分を振り返ってみてくださ  
い。けっして

一人で

ここまでこれたわけではありません。

私が好きなテレビコマーシャルがあります。毎日、自分の娘さんを軽四トラックで学校まで送っているお父さん、送る途中でいろいろ話しかけても娘さんは無視します。でも、卒業式の朝、『おとうさん、今までありがとう』と言ってトラックを降りていく。そんなCMです。

そのCMをみて、親子の暖かさ、そして、人生の節目、節目で感謝の気持ちからスタートすることの大切さを感じさせられます。

悩んだり、大事な時に弱気になり 逃げそうになったとき、支え、励ましてくれた人が、みんなのまわりにも必ずいたはずです。

9年間の義務教育を終えた今、今まで支え、育ててくれた人への感謝の気持ちを再確認して、新しい環境へと飛び立って欲しいと思います。

そして、自分で決めた新しい環境に立ったとき、

いつも希望と情熱、優しさを持ち、自分以外の人  
としつかり関わって行ってください。

人の優しさを素直に感じ取れる豊かな感性、辛  
いときでもくじげない強い意志、それを支える希望  
と情熱。

それらをいつも大切にして生きていくことです。

自分を励まし、他人をも励ますことのできる、  
そんな生き方がみんなを素晴らしい大人へと成長  
させてくれるでしょう。

まちがっても、自分で、できない理由をつくってそ  
の場で足踏みをしてしまうような生き方はしない  
てください。

辛いときこそ、人として当たり前前のができ、  
明るく爽やかに生きることです。

誠実に、真摯に生きた人が勝つんです。

保護者の皆様、本日は誠におめでとうござ  
います。本当に、本当に素晴らしい子ども達  
でした。この子たちは誠実です。嘘もつきま

せん。自分のことより人のことを考えられる子どもたちです。このように立派に育てられたことに敬意と祝福を心から申し上げます。

この3年間、それぞれの家庭でいろいろなことがあったとお察し申し上げます。目を閉じれば、それぞれで感じることがあるのではないのでしょうか。本当にご苦労さまでした。また、本校の教育活動に対しましてご理解とご支援を賜りまして、厚く御礼申し上げます。

いよいよ子どもたちは、自分の将来を決める勝負の時期を向かえるわけですが、家族の暖かさが心の支えになります。これまで同様、温かく見守り、支えて頂ければと思います。

終わりにりましたが、日ごろから三井中学校を支えて下さっている輪島市当局、輪島市教育委員会、並びに地域の皆様方に心から感謝を申し上げ、式辞といたします。

平成二十六年三月十四日

輪島市立三井中学校長 中田 勇一